

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生について

今般、宮城県内におきまして、113例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

1 患者の概要

- (1) 年代 50代
- (2) 性別 男性
- (3) 国籍 日本
- (4) 職業 会社員
- (5) 居住地 塩釜保健所管内(富谷市)
- (6) 症状 悪寒、発汗、発熱、全身倦怠感、咳
- (7) 経過 7月7日(火) 悪寒、発汗出現。
8日(水) 発熱(38.3℃)、全身倦怠感出現。悪寒、発汗消失。
9日(木) 医療機関を受診、薬を処方される。
14日(火) 咳出現。再度、医療機関を受診。
医療機関から帰国者・接触者相談センターに相談。
15日(水) 帰国者・接触者外来を受診。
16日(木) 検査の結果、陽性が判明。
- (8) 海外渡航歴 発症前2週間における海外渡航歴は無い。
- (9) 接触歴 現在のところ新型コロナウイルス感染症患者との接触は確認されていない。
- (10) 行動歴
 - ・7月6日から10日まで職場に出勤。
 - ・7月9日、14日に医療機関を受診していましたが、受診時はマスクを着用しており、濃厚接触者はおりません。
 - ・その他の行動歴については現在調査中。
- (11) 濃厚接触者 同居家族を含め現在調査中。
- (12) 現在の状況 県内の感染症指定医療機関に入院予定です。
現在のところ重篤な状態ではありません。

2 県民の皆様へ

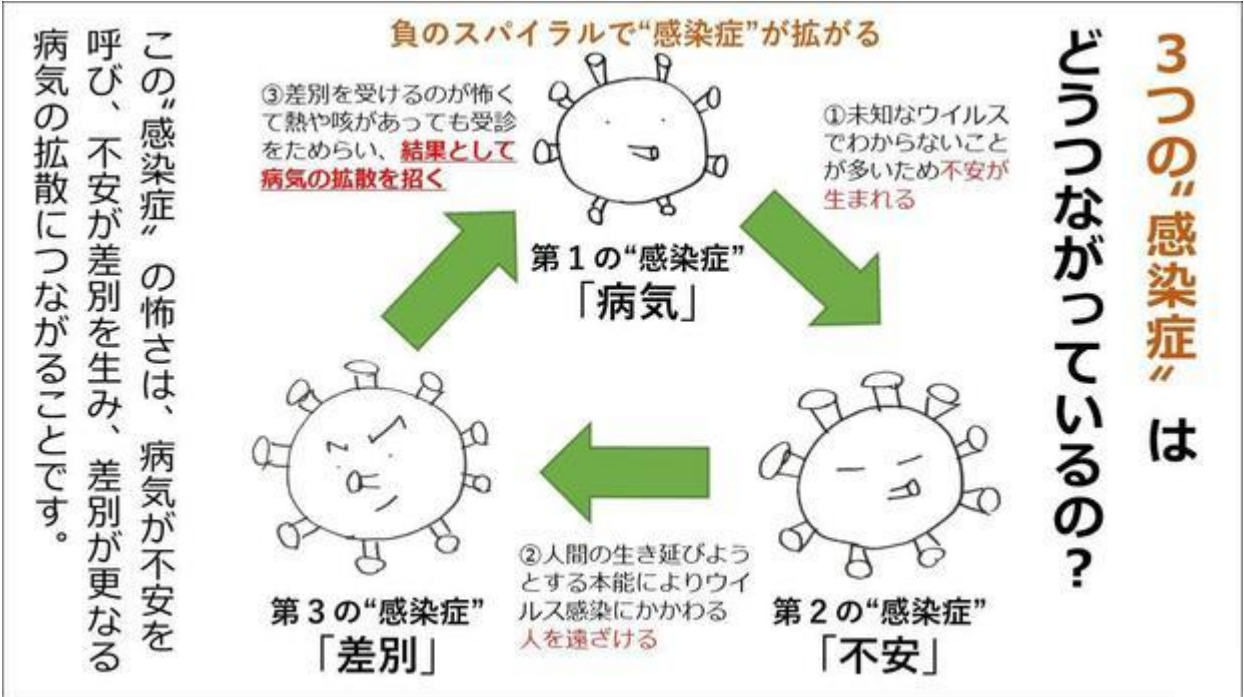
県民の皆様におかれましては、基本的な感染症対策や流行地域への移動については慎重に検討すること、風邪症状がある時には外出を控えるといった新しい生活様式の実践・定着など、感染予防対策に引き続きご協力いただき、冷静に行動していただきますようお願い申し上げます。

また、今回の新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性のある感染症ですので、感染者に対する差別や誹謗中傷等につながるような行動は控えていただきますようお願い申し上げます。

【報道機関の皆様へ】

感染症予防啓発及び個人情報保護等に基づき、必要と判断した範囲で、迅速かつ的確に情報提供するよう努めますので、報道各社におかれましては、患者の居住地を市町村名まで公表していることを踏まえ、患者及び関係者等のプライバシーに特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、円滑な医療提供に支障が生じるおそれがありますので、医療機関への取材に関しましても控えていただきますようお願い申し上げます。



出典：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」